

表彰事業者紹介

株式会社 ジュエルはま

住 所：千葉市中央区市場町6-22大和橋ビル3F
業 種：宝石・貴金属装飾品の小売
従業員数：38人（女性23人、男性15人）

「その時にできる範囲で働く」選択肢で貴重な人材を確保



(左から) 総務部 ^{すぎやま} 枚山幸代さん、越川志津子さん、山本尚子取締役

ないように研修を行うなど、仕事から離れていることへの不安感や疎外感を感じないように仕組みをつくっていきたいと思っています。(山本取締役)

もともと女性が多い職場で、社長が「女性も社会進出をしてほしい」という考えを持っていましたので、設立当初から、男女で給与や仕事内容の差はありませんでした。

当社では、結婚、出産など生活環境が変化した際には、雇用形態等について相談し、個々の状況に応じて1年ごとに雇用条件を見直すことができます。

私自身、出産後に仕事を続けることが難しく、契約社員として1年ごとの契約更新を社長に提案し、6年後に正社員に復帰した経験がありますが、これがモデルケースとなって、出産後も社員がそれぞれ柔軟に雇用条件を見直すことで、仕事を続けていける環境が整ってきています。

今では、育児休業期間は派遣社員で対応するなどの受入体制もでき、周りの社員も育児休暇を取った後は、復帰してくることが当たり前と感じているようです。また、結婚、出産や転居などによって一度会社を辞めた社員についても、希望に応じて再雇用しています。その際も個々の状況に合わせて雇用条件を決めています。

仕事を続けるか、辞めるかという0か10の選択ではなく、中間の「その時にできる範囲で働く」という選択肢を提示し、一人でも多くの社員に仕事を続けてもらいたいと思います。これは、貴重な人材の確保につながるものです。

今後は、休業中も無理のない範囲で、キャリアがとだえ



総務部
^{すぎやま} 枚山幸代さん

営業事務と輸入業務の補助を担当しています。少人数の中、一人ひとりに任される仕事は大きいもので、責任を感じますが、その分やりがいもあります。育児休業中は、半年くらい過ぎた頃から仕事に復帰したいと思っていました。休業中には、子どもが寝ている時間などを活かして勉強し、通関士の資格を取得しました。

約1年間の育児休業を経て、正社員として復帰、自分も子どもも慣れるまでは大変でしたが、会社や家族の理解があり、仕事を続けられています。出産前より時間の使い方を考えるようになり、効率よく仕事ができるようになりました。会社は制度が利用しやすいよい環境ですし、育児中の女性も多いので、協力しあって仕事をしています。



総務部
越川志津子さん

社内のシステムを担当し、商品や顧客のデータ管理及び分析を行っています。2人目の育児休業後から契約社員として1年ごとに契約を更新し、現在は10時から17時まで勤務しています。3人目を妊娠した時には、仕事を辞めることも考えましたが、どうすれば仕事を続けられるか、上司が親身になって考えてくれ、できる範囲で働き続けることを決めました。

現在、システム担当の2人が1年おきに育児休暇をとり、復帰しお互いに助け合いながら仕事を進めています。職場の理解があり、子どもの学校行事の際なども気持ちよく休みを取らせてくれるので、休んだ分、明日また頑張ろうという気持ちになれます。子どもにも、いきいきと楽しく働き輝いている母親の姿を見せていけたらと思っています。